

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 721203	古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業				主管課名	環境課				
	この事務事業 の位置	政策	市民と行政の協働による自立した自治体経営				課長名	光岡 秀次				
		施策	市民サービスを高める行政運営の推進				主管係名	環境保全係				
		基本事業	行政サービスの連携									
	(1)事業の概要											
	地方自治法第252条の14に基づき、古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託を行う。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
	【委託費の算出基礎】 管理及び執行に要する経費 + 維持管理費に係る人件費 - 使用料収入 + 前々年度の利用実績割合					名 称		単 位				
						委託料		千円				
						その指標						
	(22年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
起債償還は平成16年度で終了。運営管理費について、平成20年度からは豊田市へ事務委託。												
23年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
市民					名 称		単 位					
					みよし市の人口		人					
					その指標							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
古瀬間聖苑が適正に維持管理されている					名 称		単 位					
					古瀬間聖苑利用件数		件					
					その指標							
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
区域内の共通課題の取り組みや効率的な行政サービスを推進し、快適な住環境の整備を図る					名 称		単 位					
					暮らしやすいと感じる市民の数		%					
					その指標							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
(5)の活動指標		千円	12,830	10,777	16,441	15,000	15,000	15,000				
(6)の対象指標		人	57,864	58,216	59,800	60,600	61,400	62,500				
(7)の成果指標		件	215	262	220	220	220	220				
(8)の結果の成果指標		%	89.8	90	90	90	90	90				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	01	目	01
(11)コスト		年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	12,830	10,777	16,441	15,000	15,000	15,000				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	12,830	10,777	16,441	15,000	15,000	15,000				
人件費B		千円	639	591	591	591	591	591				
正職員従事時間×人数		時間×人	80×2	80×2	80×2	80×2	80×2	80×2				
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0				
その他費用C		千円	0	0	0	0	0	0				
トータルコストA+B+C		千円	13,469	11,368	17,032	15,591	15,591	15,591				
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0				
(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	721203 古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	昭和48年度(事務委託は平成20年度) から					
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
市内に火葬施設がないため、豊田三好事務組合に負担金として支払い、古瀬間聖苑の運営をしていたが、平成20年度から組合解散に伴い豊田市への事務委託となった						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化し			
変化している			平成19年度をもって豊田三好事務組合が解散した内容			

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務	→	根拠法令	法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治(任意)事務	→	根拠法令	みよし市と豊田市との間における火葬事務の委託に関する協定書	
				この事務を行う根拠又は理由	火葬する施設が市内にないため	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
		結びつかない	→			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
		できない	→			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容		
		できない	→			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容			
	多少影響がある	→				
	影響はない	→				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	維持することしかできない		
	できない	→				
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？						
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	類似事業名	ある	内容	
	ない	→				類似事業との再編の可能性
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない	→				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→				
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容	現状で適正		
	ない	→		検討が必要		
				受益者がいない		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	平成20年度から豊田市への事務委託事業となった 今後も事務委託を継続していく					